

# 雄武中だより

【重点目標】夢や目標をもち、新たな学びに向かう力を高める生徒の育成

学校HP <https://oumuschoolweb.ne.jp/O120012> →



5月号

令和7年5月30日(金)

発行：雄武町立雄武中学校

電話：(0158)-84-2529

## 共生・共創に向けて

校長 辻 正樹

今、Society 5.0 という新たな社会を迎え、私たちは生活しています。

Society1.0 は、狩猟社会のことです。狩猟や採集を生活基盤としていた原始的な社会でした。

Society2.0 は、農耕社会のことです。田畑を耕し、作物を育て収穫していた社会でした。農耕により定住が始まったとされ、今日の社会基盤が形成されました。

Society3.0 は、工業社会のことです。機械製品の発展などに伴い、工業化していった社会でした。大量生産が可能となり、農業から工業へ社会構造が変化していきました。

Society4.0 は、情報社会のことです。インターネットや携帯電話、スマートフォンなどによって、世界がネットワークで繋がった社会でした。世界のどこにいても瞬時にあらゆる場所の情報を知ることができるようになりました。

Society5.0 は、Society4.0 に続く新たな社会のことです。IoT や AI、クラウド、ドローン、自動走行車、ロボットなどの最新テクノロジーを活用して、より快適に活力に満ちた未来を目指す社会です。超スマート社会とか創造社会とされています。

この流れの中で、「競争していた時代」が「共創する時代」へと変遷してきました。競い争うことに終止符を打ち、共に創ることに目を向けています。コラボレーション(異なる分野の人や団体が協力して制作すること)やシェア(共同でもつこと)、コ・クリエーション(異なる立場や業種の人・団体が協力して、新たな商品・サービスや価値観などをつくり出すこと)という共創の概念が新しい価値を創造しています。



北海道教育の基本理念は、自立と共生です。共に生きるためには、未来を共に創る精神をもつことが大切になります。人もロボットもAIなどそのすべてをパートナーとして共に未来を創造していこうとすることが必要な時代を迎えました。自立と共生・共創の精神で、新時代を支える若者を、保護者・地域の皆様と共に育てていきたいと思っております。ご理解とご協力をお願いいたします。

